

和歌山と繊維の歴史を紡ぐ

気候温暖な和歌山は、綿花の栽培に適していたこともあり、江戸時代中期に保温力に優れた紋羽織と呼ばれる厚手の織物の生産が始まり、織物業が栄えていきます。

江戸時代後期には、紀州藩が紀州の産物を盛り上げるため足袋の生産を奨励、縫製業が広がっていきます。

明治時代に入ると木製の手織機による木綿織物の生産に発展し、「紀州ネル」と呼ばれる全国的に有名な産地となり、「紀州ネル」の捺染で染色業が発展します。

多様な機械が導入され繊維技術が飛躍的に発展し、和歌山でニット業や起毛業が、高野口ではパイル織物が、有田では作業手袋が産地として栄えます。

和歌山の繊維業の発展に伴い、捺染や起毛などで機械製造の技術が向上し、和歌山の機械金属業が繁栄、化学業界は染料の原料の工業的製造に成功することで、合成染料の発祥の地として、その地位を築きます。

この様に和歌山の繊維の歴史を紡ぐと、和歌山の産業と深い関わりが見えてきます。危機的な状況の繊維産業を応援する気持ちで、和歌山の繊維製品を見直してみよう。

がんばろう 和歌山 繊維業

紀州繊維工業協同組合

理事長 妙中清剛さん

日本一の生産高を誇るパイル織物の産地として有名な高野口。幅広い用途で利用されているパイル地ですが、やはり新型コロナウイルスの影響により、製造受注が落ち込み、厳しい状況が続いています。この15年間

東京で開催してきた商品の展示会も、対面での開催は中止に。今年は写真と動画を組み合わせたオンラインでの展示会に切り替えることになりました。コーディネートに協力してもらいながら、見せ方を工夫して動画を作っています。始め



ての試みなので苦勞も多いですが、新たな情報発信の方法の土台ができたことは、コロナ禍において前進したことの一つかもしれません。

高野口は他の産地と比べて風通しの良い環境。組合員同士が緻密な情報交換を行いながら、団結して今後も困難な状況に立ち向かっています。

和歌山県 衣料縫製工業組合

理事長 鈴木浩文さん

昨年10月に消費税が10%に引き上げられたことにより、パレルの消費が激減。さらにこの春からの新型コロナウイルスの感染拡大による打撃が重なり、受注が大幅に減少しています。縫製業界は5月までは

昨年の受注でなんとかやっていましたが、それ以降は注文が白紙になったり、企画がとん挫したりと非常に厳しい状況が続いています。

過去最悪といえる環境の中、業務の効率化や、製造業の現



場では進んでいかなかったりへの取り組みなど、企業改革を急速に進行する必要があります。異業種の意見を取り入れつつ、工夫しながら危機を乗り越えることができれば、今後起こりうる想定外の事態にも対応していきけるでしょう。組合として、ものづくりの現場を若手につないでいけるよう、柔軟な取り組みを進めていきます。

新型コロナウイルス感染拡大に消費が落ち込み、あらゆる企業が影響を受けている今、深い歴史と、世界に誇れる技術を持つ和歌山の繊維業界も例外ではありません。厳しい状況の中でも、前を向いて動き出しているものづくりの現場、和歌山県衣料縫製工業組合、紀州繊維工業協同組合、和歌山ニット商工業協同組合の3団体から話を聞きました。

和歌山ニット 商工業協同組合

理事長 今城満夫さん

暖冬、増税に新型コロナウイルスの打撃が加わり、苦境に立たされているパレル業界。現在、製造業にもその影響が表れ始めており、今後の見通しが立たない状況にあります。しかし

何もしないのではなく、なんとか努力しながらやっていくという姿勢を保ち続けたい。状況が回復したとき、そういった企業にこそ今までの以上の伸びしろがあるのではと考えています。

今秋は、数は少ないですが国内で開催される展示会にで



きる限り参加するなど、従来の通りのPRも行っていく予定です。また、昨年スタートした今治市をモデルにした「和歌山フアクトリーブランド推進事業計画」も進行中。和歌山市をニットの産地としてブランドディングしていくという3年計画です。コロナの影響で計画が遅れが出ているものの、こちらも粛々と進めていきます。

くみあい応援フェア 10/17(土)

10:00~16:00

※荒天の場合は中止とさせていただきます。

入場無料

モンティグレ ダイワロイネットホテル和歌山北側広場

和歌山名物市場

起毛シーツ、めはりずし、和菓子、梅干し、漬物など和歌山名物が盛りだくさん。

美味しいかいっぱいの屋台グルメ横丁

縁日でおなじみのたこ焼き・広島焼き・射的・カステラ・唐揚げなどの屋台が勢ぞろい。

※テイクアウトのみです

折り鶴で「きいちゃん」をつくろう!

来年10月~11月に開催される「紀の国わかやま文化祭2021」を盛り上げるキャラバン隊がやってきます。

お笑い芸人「すみたに兄弟」と折り鶴を作ろう! 「きいちゃん」も来るよ!

くみあい展示コーナー

衣料品やパイル織物等の繊維製品、漆器や皮革、飲食・観光情報など組合の製品・パンフレットを展示します。

わかやまクラシックプロムナード

アンサンブルユニット「アシュリン」のアイランド伝統音楽演奏ほか。

①11:00~ ②13:30~ ③14:30~

コロナ対策

イベント開催に向けて感染症予防対策を徹底し、安全確保を優先的に万全の体制で実施いたしますので、下記の予防対策へご協力をお願いいたします。

○マスクの着用、入場前の手指消毒、咳エチケットにご協力をお願いします。○当日、発熱症状がある方、体調不良の方は来場をご遠慮ください。○入場時に検温を実施、発熱が確認された場合は入場を制限させていただきます。○会場内での飲食は不可とし、テイクアウトのみの販売となります。○感染症拡大防止のため、連絡先、及び体調等のチェックリストにチェックを記入頂きます。○感染拡大等、情勢の変化に応じて急遽、中止を決定する場合があります。

会場

モンティグレダイワロイネットホテル和歌山 和歌山市役所

至大阪 JR和歌山駅 けやき大通り

和歌山 中央郵便局 信愛

問い合わせ 和歌山県中小企業団体中央会 ☎073-431-0852

和歌山市十番丁19番地Wajima十番丁4階

主催/和歌山県中小企業団体中央会

協力/ダイワロイネット株式会社 後援/和歌山県